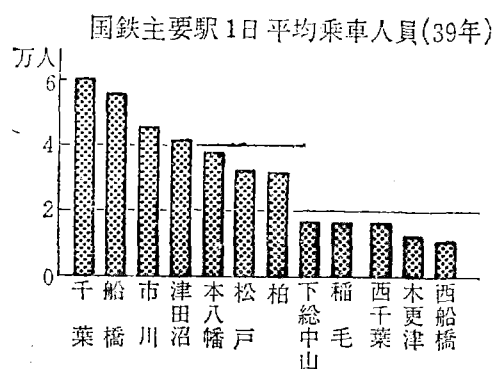


## 54. 鉄道運輸状況

県人口の高い社会増加率は、県北西部の都市人口の増加をもたらし、県内工業開発の進展は、農業就業者の兼業化を高めるなど、県民のうちの居住地と就業地（含む通学地）の異なる人口が増加しつつある。

国鉄千葉管理局管内および県内私鉄運輸統計によると、旅客輸送量は逐年増加を示し、近年の増加率をみても、36年度5.0%、37年度8.1%、38年度8.8%、39年度8.0%と高い伸びを示し、輸送密度が高まりつつある。

国鉄では、これらの増大する旅客輸送量に対処するため、国鉄第3次長期計画により県内単線地域の複線電化、複線地域の複々線化等の施策が進められつつある。



年 度	国			鉄 1)		
	旅客乗車人員 (1 000人)			貨物 発 送 ト ン 数		
	計	定 期 外	定 期	計	宅 扱 小 口 扱	車 扱
昭和30年	187 810	69 629	118 181	2 003 886	53 059	1 950 827
35	264 826	87 559	177 267	3 499 945	35 713	3 464 232
36	278 060	85 099	192 961	3 843 759	37 741	3 806 018
37	300 646	92 668	207 978	3 559 916	38 242	3 521 674
38	327 173	99 848	227 325	3 855 171	34 297	3 820 874
39	353 245	107 536	245 709	3 846 882	31 732	3 815 150
	私			鉄 2)		
昭和30年	58 107	24 713	33 394	411 427	4 800	406 627
35	84 398	30 025	54 373	279 660	3 256	276 404
36	96 722	34 748	61 974	289 244	3 929	285 315
37	102 068	33 780	68 288	282 990	2 008	280 982
38	118 123	37 308	80 815	299 830	4 614	295 216
39	131 297	40 380	90 917	281 313	2 130	279 183

千葉鉄道管理局、県内私鉄各社調 注) 1)は都内浅草橋まで含む。2)は県内私鉄各駅の計。